

2023年度 金融経済教育研究授業 指導計画
「ESGから考える金融の意義」

愛知県立犬山高等学校
林 和宏

- 【対象】 高校3年
 【教科・科目】 公民科 政治・経済
 【教科書】 最新政治・経済新訂版（実教出版）

1. 単元名

現代経済の仕組み（主として経済に関わる事項）

この単元は、「2 内容」の「B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち」の「アの(ウ)」に該当する。

※ 新課程「公共」での実施を想定した授業、指導計画とする。

2. 単元の指導計画 全3時間

時間	授業日時	学習活動	使用教材など
1	11月15日 (水) 9:00 ~9:50	【社会保障の役割と課題】 ・ 社会保障制度の役割と課題について理解する。 ・ 自助、共助、公助のバランスについて、自らの考えを論理的に記述する。	・ 教科書
2	11月17日 (金) 9:00 ~9:50	【資産形成と経済】 ・ 企業の役割や金融の知識を活用し、資産形成と経済の関係を考える。 ・ 投資の意義を考え記述する。	・ 教科書
3	11月21日 (火) 11:00 ~11:50	【ESG投資・サステナブルファイナンスの重要性と活用方法について考える】 ・ ESG投資に必要な情報を正しく収集し、読み取り、自らの判断に利用できる。 ・ ESG投資について、自らの考えを論理的に記述する。	・ 教科書 ・ はじめてのサステナブルファイナンス ・ ロイロノート・スクール

3. 単元の目標

- (1) 金融の働きなどに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な分配が図られること、より活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する。
- (2) 金融の働きに関わる現実社会の事柄について諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身につける。
- (3) 主として経済に関わる事項について、法や政治などの側面を関連させ、よりよい社会の実現のために解決が求められる具体的な主題を設定し、社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したりしたことを、論拠をもって表現する。
- (4) 金融の働きについて、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする。

4. 使用教材

はじめてのサステナブルファイナンス

5. 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ 金融の働きなどに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な分配が図られること、より活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 ・ 金融の働きに関わる現実社会の事柄について諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身につけている。	・ 主として経済に関わる事項について、法や政治などの側面を関連させ、よりよい社会の実現のために解決が求められる具体的な主題を設定し、社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。	・ 金融の働きについて、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

6. 指導と評価の計画

(○・・・「評定に用いる評価」、●・・・「学習改善につなげる評価」)

	学習内容	指導上の留意点・評価
1	<p>【本時の問い】ベーシックインカムについて、是か非か 【本時の目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会保障制度の役割と課題について理解する 2. 自助・共助・公助のバランスについて、自らの考えを論理的に記述する 	<ul style="list-style-type: none"> ・国が社会保障を主導する意義や、日本の社会保障制度の具体的内容（4つの柱）の理解 ・年金など、社会保障の持続可能性と課題の理解 ・社会保障のバランスについて考察 <ul style="list-style-type: none"> ・労働問題や財政問題など、既習の知識を活用して考察させる ●ノート記述【思考・判断・表現】
2	<p>【本時の問い】『将来』への投資、ファンドNO.1はなぜ？ 【本時の目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 企業の役割や金融の知識を活用し、資産形成と経済の関係を考える 2. 投資の意義を考え、記述する 	<ul style="list-style-type: none"> ・株式や社債など、既習内容の確認 ・リスクとリターンの関係、分散の考えなど投資に関する基本的知識と、投資の社会的意義の理解 ・意図をもった資産形成の在り方を考察 <ul style="list-style-type: none"> ・いわゆる「投機」的な考えだけで選択するとどうなるか、などを考えさせる ●ノート記述【思考・判断・表現】
3	<p>【本時の問い】ESG投資・サステナブルファイナンスの意義とは 【本時の目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ESG投資に必要な情報を正しく収集し、読み取り、自らの判断に利用できる 2. ESG投資やサステナブルファイナンスについて、自らの考えを論理的に記述する 	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の確認 企業の社会的責任や金融の仕組みなど ESG投資の理解 ・実際のESG課題への取り組みを知る ・ESG投資体験 ・まとめ <ul style="list-style-type: none"> ・本時の評価規準について説明 ○ワークシートの④欄【思考・判断・表現】